

い〜たん 飯南



い〜なんちょう
飯南町広報
平成23年3月18日 No.75

NO 106

昭和52.9.23 開設
1.730

3月号

特集

わが町は美しく
飯南町景観フォトコンテスト

新酒を味わう蔵出しイベント(酒づくり交流館)

い〜たん 飯南 

飯南町の雪をテーマに募集した「いーなんの雪携帯フォトコンテスト」では、町内外からたくさんのご応募をいただきました。その中から、グランプリ(最優秀賞)と準グランプリの作品をご紹介します。



いーなんの雪 携帯フォトコンテスト 結果発表



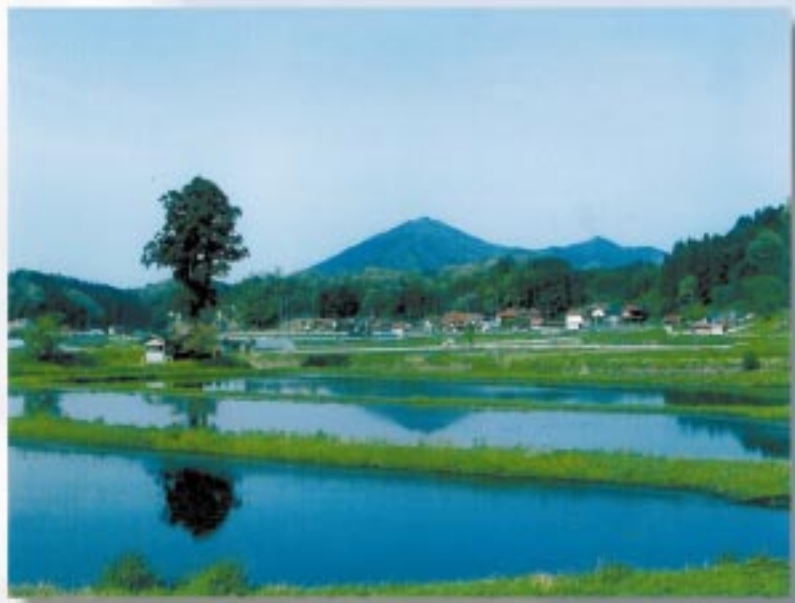
【グランプリ】
あしあと
叶松 忍(広島市)



【準グランプリ】
夕焼け
佐古 博美(頓原)



【準グランプリ】
昼寝
石飛 直武(頓原)



【優秀賞】田植えを待つ琴引の里
堀野 俊郎



【佳作】
川遊び
藤原 國利



【佳作】
伸び行く力
安田 勲



【佳作】
春色に染まるふるさと
戸田 寿美子

平成23年度もフォトコンテストを実施する予定です。
詳細は広報紙面等を通じてお知らせしますので、
飯南町の魅力をぜひご応募ください。

わが町は美しく



飯南町の誇りづくり事業 景観フォトコンテスト

飯南町を彩る四季折々の風景や住む人の温かい笑顔、そんな豊かな地域資源をテーマにした景観フォトコンテストに、今年は38点の応募をいただきました。その中から決定した優秀作品をご紹介します。今月より、各公民館、道の駅に展示しますので、ぜひご覧ください。



【最優秀賞】春の朝 奥野 直樹



【優秀賞】世代交流 長島 凱規

恒例 新ちゃんのお笑い人権高座

3.5(土)



さつき会館に約120人の来場者を迎えて、今年で三年目となる人権高座が開催されました。第一部は、露の新治さんによる人権講演会でした。

「先祖を数代さかのぼれば、皆どこかでつながっているはず。だから家柄や血筋で優越感を持つたり人を見下したりなんてナンセンス」子どもを良くしたいなら親を良くすることから」自芯がある人、しっかりした芯がある人は、自信も湧いてくる」など、ユーモアをまじえてわかりやすく話されました。

第二部は曲芸と落語。

豊来家玉之助さんの見事な太神楽曲芸には、ため息と拍手の連続でした。露のさんは今年も期待通りの落語を披露され、その話の世界にだれもが惹き込まれました。

二回目・三回目のリピーターが半数近くおられ、すっかり恒例行事になりつつあります。さらに多くの方に「来場いただき、「一度きりの人生を豊かに生きるための学習」が一緒にできたらと思います。



健康でいきいきした生活を!

健康まつり開催

3.5(土)

飯南町健康まつりが飯南町・健康なまちづくり推進協議会の主催で飯南町保健福祉センターを会場に開催されました。八神いきいき元気教室の皆さんによる神楽をモチーフに創作した健康体操の『神楽サイズ』の発表をはじめ、8020よい歯のコンクール、健康づくりグループ「わがまちは美しく景観フォトコンテスト」で受賞された方への表彰が行われました。

また、取組概要説明として生きがい村推進センターの歩み、介護予防としておこなった72歳塾「食生活改善推進協議会」が健康増進重点プロジェクト

事業「糖尿病予防教室」の様子を発表しました。赤来中学校生徒による発表では、3年前から取組んでいる読み聞かせ保育サポーター活動を大型絵本の読み聞かせを実際に入れながら発表をしました。

その後、島根大学医学部付属病院腎臓内科医師で笑い療法士の伊藤孝史先生により、笑いの雨が降りますように」と題し講演がありました。



伊藤先生の講演

五感を使って免疫反応を高めよう！感謝と感動をしよう！



私が好き！発想を転換しよう！など聞いていて元気の出る内容でした。会場にも笑いがある楽しい講演会になりました。ファイナーレは赤来中学校、頓原中学校吹奏楽部による演奏で幕を閉じました。受賞された方は次のとおりです。

- 【8020よい歯のコンクール】
- 六戸 正美様(敷波)
- 石田 フクエ様(下赤名)
- 景山 末美様(頓原・町区)
- 山崎 久子様(小田)
- 【健康づくりグループ】
- 八神健康体操の会
- とんばら歩こう会

全国の舞台で活躍

あきた鹿角国体の旗手に恒松さん

2.12(土)



あきた鹿角国体2011が2月12日(土)から15日(火)までの4日間、秋田県鹿角市において開催され、12日の開始式では、島根県の代表として飯南高校3年生の恒松睦美さんが旗手を務めました。

同じく飯南町出身の加藤郁海さん(塩谷)が鳥取県の旗手を務め、クロスカントリー成年男子で活躍されました。飯南高校からは飯島千恵さ

仲良く流し雑

3.3(木)



来島保育所きりん組とばんだ組の児童25人と下来島老人クラブの会員が加田の湯前の神戸川で流し雑をおこないました。

加田の湯の広間では子どもたちが折り紙で作った男雛、女雛と願い事を書いた短冊を老人クラブの皆さんと稚儀に取り付けました。

当日はあいにくの天気でしたが、子どもたちは元気いっぱい川岸まで移動し、自分たちのつくった流し雑を一つひ



蔵出しイベント

3.5(土)

搾りたての新酒を堪能。飯南町の風土と気候が育んだ地酒を楽しむ蔵出しイベントが酒づくり交流館で行われました。

会場には県内外から約50人のファンが訪れ、酒搾り体験の後、搾りたての新酒の味を楽しみました。

イベントでは、フルートとピアノ演奏や、利き酒大会もあり会場を盛りあげました。



まちづくり

研修会

2月25日(金) 赤名農村環境改善センターにおいて飯南町まちづくり研修会が開催されました。



第一部の基調講演では京丹後市観光協会事務局長渡邊法子講師が全国公募を経ておよそ1200人から選ばれた外部人材として静岡県稲取温泉観光協会に赴任し、地域にしかないものを探す、ないもの探しの取り組みについて話されました。

「ないもの探し」で見つけた観光資源を商品化し、今では大手旅行会社もツアーに取り入れ毎日30人もの観光客が訪れ、当初否定的だった住民の方も今ではツアーガイドのひとりとして誰よりも熱心に取り組んでいることを話されました。

これからのまちづくりには、住民が主体となり観光客を受け入れることで、人と人とのつながりができ、また訪れてみたいと思わせることが大切なことや、普段何気なく見過ごす風景が外から来た人にとっては新しく感動的であり、それを売りにできる取り組みが必要と挙げられました。

協力隊員の活動報告



報告する谷隊員

第二部では飯南町地域おこし協力隊による中間活動報告会が行われ、任期3年のうち1年が経過しようとするこれまでの活動について飯南マネージャー谷隊員と町内4地区の協力隊員の活動報告を行いました。



自然観察指導をする今井隊員



山下隊員の報告

させていきたいと今後に向けた報告を行いました。隊員誰もが、活動はまだ始まったばかりなので今後も温かく見守っていただきたいと思います。参加者へ伝えました。



交流事業活動を手伝う家田隊員(写真右)



農作業を手伝う岸本隊員

パネラーによる報告と提案

その後、渡邊講師と谷自治振興会澤田定成会長により、新しい風をどう受け入れるかをテーマに、谷地区で取り組むデマンドバスやスノーレンジャー、協力隊を受け入れての谷笑楽校の運営についてパネルディスカッションが行われました。

最後に、渡邊講師により、地域を活性化しながら持続させるためには必ずできることがあり、そのために必要だと思われるアイデアを伝えながら一人でも賛同者が出れば続いて賛同者が現れる。これをやろうと自分の成果を発表することが目的ではなく、地域と本音で話をしていくことが地域を変えることになる。と結ばれ、この度のまちづくり研修会は幕を閉じました。

豊かな暮らしを願い 志津見ダム完成を祝う

志津見ダム記念碑除幕式・ 式典及び交流会



あいさつする溝口県知事

3月13日(日)、飯南町と志津見ダム周辺活性化総合整備推進委員会の主催による、志津見ダム完成を祝う会が行われました。

志津見ダムサイトで行われた記念碑除幕式では、志津見ダム周辺活性化総合整備推進委員会の永田会長のあいさつの後、溝口知事をはじめ来賓の皆さんと志々小学校児童により除幕が行なわれ、記念碑が披露されました。
記念碑の文字は志々小学校6年生の坂本鈴奈さんにより

書かれたもので、志津見ダム周辺地域の暮らしが将来にわたり豊かに営まれることを願い、志津見ダムの湖名である志津見湖の文字が刻まれています。

さつき会館に会場を移して行われた式典では、山崎町長による主催者あいさつの後、溝口知事から地元の方々に對し、これまでのダム事業への協力に對しての御礼と今後の志津見ダム周辺地域活性化へ向けた継続的な支援についてあいさつがありました。

続いて国土交通省斐伊川・神戸川総合開発工事事務所の中川所長から、国内最新技術を駆使した志津見ダムの特色について説明があり、そして元旧建設省出雲工事事務所の所長であった定道氏から、志津見ダムの30年間の歴史の中で自身が経験した経緯についてお話があり、更に用地提供者の皆様方への陳謝と感謝の言葉が述べられ、出席者から当時、経験した相互の苦労をねぎらうかのよう多くの拍

手が沸き上がりました。

その後、島根県知事から志津見ダム対策同盟会に對し約30年間にわたり建設事業に尽力をつくされた感謝の意を込めた感謝状の贈呈があり、続いて飯南町長から志津見ダム建設事業に永きにわたり尽力された3団体 志津見ダム対策同盟会・角井地区残土処理活性化総合整備推進委員会へ感謝状と記念品が贈呈されました。

式典終了後、交流会が行われ、当時のダム事業に携わった国県、町の歴代担当者や用地地権者をはじめとする地元協力



者の方々が、当時を懐かしみ、そして志津見ダム周辺地域の今後の活性化について語りあいました。

現在、志津見ダムでは試験湛水が行われており、その完了をもって志津見ダム工事は、完成しますが、出席者の中には、ほぼ半世紀の歳月を経た今もなお今後の周辺地域の行く末を心配する様子があがえましました。

飯南町としても、ダムの定礎石に刻まれた「命の水 命のダム 願い 豊かな暮らし」がかなうように、全力をあげて今後の周辺地域活性化対策に取り組んでいきます。



笑の門には福来る

笑いにはたくさんのチカラがあります

最近「笑い」の医学的効果がわかるようになり、様々な所で取り上げられる機会が増えてきています。笑いには、声に出して笑うこと「微笑み」「笑顔」のほか「ユーモア」や「ジョーク」なども笑いとしてとらえることができます。

おなかの底から大笑いした後は、ウイルスや癌をやっつけるナチュラルキラー細胞という免疫細胞の働きが、大幅に活性化するという国内からの報告もあります。

現在「笑い」の効果としていわれているものに次の4つがあります。

① 強力な鎮静作用をもつエンドルフィン・モルヒネの6倍以上の鎮静作用を持つという神経伝達物質が増加し、痛みを忘れる。

② 情動をつかさどる右脳が活性化され、ストレスで左脳を使う人にとってリラックス効果がある。



③ 免疫力をアップさせ癌予防、糖尿病予防に効果がある。その他にストレスが解消することで血圧が下がり循環器疾患の治療に有効だとも言われています。お笑い番組を見たり、冗談を言い合ったり、マンガを読んだり笑おうと思えばいくらでもきっかけは日常に転がっています。つまり、毎日楽しく笑う習慣をつければ病気になるににくいし、若々しい生活を送れるということです。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

神話のふるさとしまね推進事業



平成24年の「古事記編纂1300年」、平成25年の「出雲大社平成の大遷宮」という歴史的な節目を契機に、島根県では歴史文化に彩られた「しまね」の魅力を全国に発信する趣旨の事業が立ち上がります。



コンセプト

幅広い県民の参画を得た事業展開事業終了後も地元で継続できる仕組みづくり
神話等に縁のある奈良県、宮崎県、鳥取県、三重県等との連携
本事業に関して、島根県より各種助成金も用意されています。助成対象は主に民間団体です。ご関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

助成金例

研修会・講演会の開催
観光事業者おもてなし研修
神話等由来地マップ作成
観光案内サインの整備
地域イベント
※全て「神話」や「歴史文化」を反映した内容に限ります。

お問い合わせ

産業振興課観光振興担当
76・2214

住宅用火災警報器



早く取り付けて!!

●家族が寝室に使う部屋全てに煙を感知する住宅用火災警報器を設置してください。
●2階に寝室がある場合は、階段室にも必要です。

住宅用火災警報器の設置期限は

平成23年5月31日です!!

こんにちは中山間地域研究センターです

里山プランナー

中山間地域では人口の減少や高齢化により担い手が不足し、地域の運営が困難な状況になりつつあります。島根県では平成20年度から、このような地域に新たな人々、「地域マネージャー」を配置して地域の人たちと一緒に新たな地域運営に取り組みモデル事業を立ち上げ、県内の5市町(10地域)で事業に取り組んできました。



3名の里山プランナー(左から畠山、塚本、樋口)

センターでは、地域マネージャーへの助言や地域で活動する際のサポートをする

中山間地域に「人」を配置する国の制度も拡充されており、県では平成23年度からこのモデル事業の成果を広く全県に普及していくことにしています。

センターでは、今後も、里山プランナーを配置し、新たな地域運営に取り組み市町村の取り組みを支援していきます。

短歌俳句

琴峯華俳句会

- * 寸時射す先に春の息吹かな
- * 雪踏むや一步一歩に身を託し
- * 咲き初めし一輪挿しの梅白ふ
- * 豆撒きの声消へゆきて聞ゆる
- * 軒水柱滴たりもなき寒さかな
- * 豆撒くや鬼は出かねて声ばかり
- * 雪深し灰が降りより有難き
- * 園児等が特老訪れて豆を撒く
- * 豆撒くや年を忘れて鏡ひけり
- * 白菜の甘さに元氣もらふ鍋
- * 国引きの里に位方古り豆を撒く

赤名短歌会

- * 三尺の雪つもりたる奥出雲の町の庭のいづこも深し
- * バッチリと瞳孔開きて店頭の魚のたぐひ吾と見守るか
- * 如月に七めぐりの千支迎えたりよくぞこれ迄と感謝に生まん
- * 眺ねられぬ禿なりけりこの年は後期高齢者とふレットルもらて
- * ひとすじの糸屑拾う客屋敷ゆるやかにまた日御伸びたる
- * どうか雪に壊れし空き家痛ましく過疎とふかたらの残る山峡
- * 音もなく声もせずして今朝の雪庭のどこなつ虚無僧のごとし
- * 夜の雨は春の足音と云う夫と来し方徳ふ弥生朔日
- * 降りしきる白い世界の雪の壁かすかなよこま見つつに運転
- * 若き達は旧毎除雪の重労働老いたる我等は感謝でやう
- * 声出せど痛み和らぐわけでなしされどゆきぬ腰の痛みに
- * 昭和平成共にいたすら生きたる夫は歌えり「恋の季節」と
- * うけ継いで家のつかさの身となれば忘れまじきわれの父母

二月詠草

- 岩佐 恒子
- 安部 教子
- 三島 久恵
- 本間 麗子
- 澤田 久美子
- 石田 フクエ
- 澤田 勝登
- 源 光子
- 門所 詠子
- 難波 幾子
- 中村 三四二
- 星野 敦子
- 清原 豊明

会員作品抄
(節分豆撒きその他)

平成23年度 主な年間行事の紹介

日程は変更することがあります。あらかじめ広報行事予定・文字放送・町ホームページでお確かめください。

- 4月**
 1日 保育所入所式
 11日 小中学校入学式
 飯南高校入学式
 17日 第4回国盗り綱引き大会
 空き缶等散在性ごみ収集活動
 21日 小学校修学旅行(広島県~22日)
 23日 もりのす竣工式
 頓原公民館春のウォーキング大会
- 5月**
 12日 飯南町小学校陸上大会
 15日 ぼたんまつり2011in飯南【メイン日】
 大万木山ブナ林自然観察会
 19日 赤名小交通安全パレード(予定)
- 6月**
 11日 第7回泥おとし神楽共演大会
 12日 ポピー祭
 18日 いちりナイトウォークラリー
 23日 小中学校音楽鑑賞会
 26日 飯南町バレーボール大会
 むらさき探検隊
- 7月**
 2日 半夏まつり
 10日 消防団夏期訓練及び町内操法大会
 17日 飯南ヒルクライム2011
 25日 ドイツスポーツ少年団交流体験(~29日)
 26日 赤名峠応援団による赤名峠清掃
 30日 志々公民館まつり
 とんぼらふる里夏祭り
 31日 谷公民館やまめのつかみどり大会
- 8月**
 15日 飯南町成人式
 赤名公民館盆踊り大会
 谷公民館盆踊り大会
 赤名地区町民大会
 来島地区町民大会
 谷地区町民大会
- 9月**
 6日 運動会(赤名・来島保育所)
 頓原中体育祭
 頓原小運動会
 赤来中体育祭
 赤名小・来島小運動会
 頓原公民館秋のウォーキング大会

- 10月**
 2日 志々体育大会
 银山街道ウォーキングin飯南
 運動会(桜ヶ台保育所)
 8日 コスモス祭
 9日 頓原公民館町民ハイキング
 10日 頓原公民館まつり
 16日 来島文化祭
 30日 防災訓練
- 11月**
 3日 赤来中カルチャーフェスタ
 5日 頓原中文化祭
 12日 志々公民館家庭の味まつり
 13日 赤名小学習発表会
 19日 志々小まつり
 26日 頓原小学習発表会
 来島小学習発表会
 28日 頓原中・赤来中修学旅行(沖縄)~12/1
- 12月**
 3日 お楽しみ会(赤名・さつき保育所)
 10日 お楽しみ会(桜ヶ台・来島保育所)
- 1月**
 1日 頓原公民館元旦マラソン
 志々公民館元旦マラソン
 飯南町消防出初式(みせん)
 8日 い~にゃん雪まつり
 14日
- 2月**
 11日 飯南町スキー大会
- 3月**
 11日 赤来中卒業式
 13日 頓原中卒業式
 17日 小学校卒業式
 26日 保育所了式
 27日 保育所了式
 蔵出しイベント

(日程未定の行事)



お問い合わせ
 全国健康保険協会島根支部企画総務グループ
 TEL0852-559-5140

平成23年3月分から健康保険料率が変わります

(任意継続被保険者の方は4月分から)

健康保険料率
(島根支部)

現行
9.35%

平成23年3月分~
9.51%

健康保険料率は、地域の医療費に応じて都道府県ごとに設定されています

介護保険料率
(全国一律)

現行
1.50%

平成23年3月分~
1.51%

40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります

「全国健康保険協会けんぽ」は、中小企業で働く従業員の方やそのご家族の皆様が加入される健康保険です。

**全国健康保険協会島根支部
からのお知らせ**

雲南警察署からの お知らせ



卒業・新入学期の交通事故防止

新入生は、初めての集団登校をします。
 また、屋外での遊びも活発となり交通事故にあう危険が高まります。

*自動車は、「子供を守る」運転をお願いします。
 通学路や交差点ではスピードを落とすとして運転しましょう。
 *大人自身が模範を示し、交通ルールを教えましょう。

昨年の飯南町の 交通事故件数

()内は一昨年度

人身事故	9件(8件)
死者	1件(0件)
傷者	11件(8件)
物損事故	199件(165件)

(H22.8~H23.3)

収集できない理由	件数
氏名の記載なし	53
ごみの出し方の間違い	49
袋のまちがい	8
ごみ袋を2重にしている	8
収集後の後だし	5
容量を超えている	2
直接持ち込みが必要	1
合計	126

お問い合わせ 住民課 TEL76-2213
 いいしクリーンセンター TEL72-9217

**ごみ収集で、
収集できなかった
件数をお知らせします**

収集できなかった理由として最も多かったのは、氏名の記載がないものでした。ごみの出し方については、家庭ごみの分け方・出し方をご確認ください。
 みなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。

雲南保健所からの お知らせ

雲南保健所では専門相談員による定期相談を開催します。
 ご家族や関係者の方からの相談にも応じています。気軽にご相談ください。4月の相談は次のとおりです。

相談
 4月13日(水)13時~15時
 アルコールによる困りごと相談
 4月18日(月)13時~15時
 場所はいずれも雲南保健所です。

お問い合わせ
 雲南保健所
 健康増進グループ
 0854-42-9642

多重債務無料相談 会について

・多額の借金を抱えて悩んでいる方
 ・貸金業法がどのように変わったのか知りたい方
 ・ヤミ金に関してご相談したい方

財務省中国財務局では、無料相談会を開催します。

日時 3月29日(火)
 午前9時~午後4時

場所
 みよしまちづくりセンター
 三次市十日市西六丁目10-45

面談または電話相談をお受けします。
 面談については予約が必要です。

お問い合わせ
 財務省中国財務局
 082-221-9206

今月の表紙

今月は酒づくり交流館で新酒の味を楽しんでいる皆さんを撮影してきました。
 ひんやりとした酒蔵には新酒の甘い香りが漂い、参加された皆さんは搾りたての新酒に舌鼓を打っていました。



やすらかに 2月届出分

お名前	親族	地区
原田タマヨ様(96)	房数(真木)	
奥田 晃一様(88)	恭司(赤名)	
三島 泰子様(88)	好文(佐見)	
岸野 露子様(96)	富夫(赤名)	
伊藤 忠男様(84)	好晴(頓原区)	
安部ハツミ様(96)	徳則(花栗)	
後長 福治様(82)	利春(角井)	

すこやかに 2月届出分

お名前	届出人	地区
高橋 勇次様(ゆうじ)	正樹(花栗)	
木村 斗真様(とうま)	和弘(下赤名)	

まちのスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	1 □ 保育所入所式	2
3	4	5 * スマイルりんご (来島保健センター)	6 * 糖尿病教室 (保健福祉センター)	7 * 行政相談 (来島基幹集落センター)	8 □ 小中学校始業式 □ 飯南高校始業式	9 □ 近隣中学校バレー ボール大会(頓原中)
10	11 □ 小中学校入学式 □ 飯南高校入学式	12	13 * 巡回児童相談 (来島保健センター)	14 * フッ素塗布 (保健福祉センター) * 乳児・1歳6ヶ月児 健診 (保健福祉センター)	15	16
17 * 第4回国盗り綱引 大会(赤名峠) * 空き缶等散在性 ごみ収集活動	18	19 * スマイルりんご (来島保健センター)	20 * 軽体操教室 (保健福祉センター) * 子育て食講座 (来島保健センター) * 自治区長連絡会議 (保健福祉センター)	21 □ 小学校修学旅行 (広島～22日)	22 □ 志々小遠足	23 * もりのす竣工式
24	25	26	27 □ 授業公開日・ PTA総会(赤名小)	28 □ 授業公開日・ PTA総会 (頓原・志々・来島小)	29 昭和の日 * もりのすオープン	30

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



**決められた日時を
お守りください**

いいしクリーンセンター
TEL72-9217

し尿汲取り日		頓原地域 ▲72-1401 赤来地域 ▲76-2441	
汲取り地区	汲 取 り 日		
頓原 志々	7日	8日	
赤名	2日	4日	20日 22日
来島	12日	14日	

資源物	
収集地域	収集日
頓原	20日(水)
赤来	27日(水)

収集地区	金属類・粗大物		ガラス類	
	収集日	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	25日(月)	11日(月)		
八神連坦地	27日(水)	13日(水)		
志々・頓原の連坦地以外	26日(火)	12日(火)		
赤名連坦地	18日(月)	4日(月)		
来島連坦地	20日(水)	6日(水)		
赤名・来島の連坦地以外	19日(火)	5日(火)		

【資源回収日についての注意とお願い】当初のカレンダーには資源回収日を「第○水曜」と記載していましたが、現在は「○月○日」と記載しています。お間違いのないようご注意ください。

小さな田舎からの「生命地域」宣言のち彩る里飯南町

広報いーなん 3月号

町の人口5,594人(前月比-1人) 男性2,642人 女性2,952人
世帯数2,139戸 H23.3.1現在